ISSN1344－221X

年　　報

令和５年度

栗 東 歴 史 民 俗 博 物 館

も　く　じ

1.運営基本方針･重点目標 …… 3

2.施設の概要 …… 4

(1)沿革 …… 4～5

(2)施設の概要 …… 6～8

(3)令和５年度に行なったメンテナンスの記録と課題 …… 9

3.企画展等開催事業 …… 10

(1)展示 …… 10

(ⅰ)通史展示「栗東の歴史と民俗」…… 10

(ⅱ)特集展示およびその他の展覧会 …… 10～11

① 特集展示など …… 11

② その他の展覧会 …… 12

(2)教育普及活動 …… 12～13

(ⅰ)各種講座…… 12

① 展覧会にともなう講演会・関連行事等 …… 12

② 旧中島家住宅での体験講座…… 13

(ⅱ)学校との連携…… 13

① 博物館教室「昔のくらし」…… 13

② 勤労体験学習（チャレンジウィーク事業）…… 14

③ 博物館実習生の受け入れ …… 14

(ⅲ)情報の発信 …… 14

４．市民参画推進事業…… 15

(1)栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会…… 15

５．資料の収集と保管・活用 …… 15

(1)資料の収集 …… 15

(ⅰ)購入資料 …… 15

(ⅱ)受贈資料 …… 15～16

(ⅲ)受託資料 …… 16

(ⅳ)移管・採集資料 …… 16

(ⅴ)資料修復 …… 16

(ⅵ)受贈図書…… 17～29

(2)資料の保管…… 30
（ⅰ)収蔵環境管理 …… 30
（ⅱ)生物被害対策 …… 30
(3)資料の活用…… 30
（ⅰ）資料貸出…… 30
（ⅱ）特別利用…… 30～33
6. 組織と管理運営…… 34
(1)組織 …… 34
(2)職員 …… 34
(3)職員の活動 …… 34～36
(4)博物館協議会 …… 37
（ⅰ)委員…… 37
（ⅱ)協議事項…… 37
(5)決算 …… 38
(6)入館者数 …… 39

１．運営基本方針・重点目標

１．基本方針

栗東歴史民俗博物館は、地域の優れた歴史的文化遺産を市民の共通遺産として受け継ぎ、次の世代へと伝えていくため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存に努め、博物館資料の情報を広く市民に提示することを目的としています。地域文化を物語る資料の掘り起こしを進め、展覧会や体験学習をとおして資料の公開、活用に努めます。住民一人ひとりの自主的な生涯学習活動を支援し、市民に活用される、開かれた博物館づくりを基本に、地域とともに歩み、歴史を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与してまいります。

２．重点目標　「市民とともに楽しみ、広く活動する博物館を目指して」

歴史民俗博物館では、歴史を学び地域の誇りを育む博物館として、地域に関わる資料の収集・保存・調査・研究を進めます。その成果を基に通史展示「栗東の歴史と民俗」の充実に努めるとともに、５本の特集展示などの展覧会を開催し、栗東の豊かな歴史と文化にふれる機会を提供します。また、大字単位で地域の歴史と文化を探求する“小地域展”では、治田地区から大字岡をとりあげ、地域資料の再発掘に努めます。

令和５年度はユネスコ無形文化遺産登録記念展「小杖祭りの祭礼芸能−栗東の風流踊−」（仮題）と題し、ユネスコ無形文化遺産に登録された「風流踊」を構成する要素の一つと認められた小杖祭りの祭礼芸能を中心に栗東市域の風流踊を紹介する展覧会を、また金勝寺ゆかりの良弁僧正が没後 1250 年を迎えることから収蔵品展「金勝寺文化圏の諸像―良弁僧正 1250 年御遠忌によせて―」（仮称）などを開催します。

また、栗東自然観察の森・栗東市立図書館との共催事業「３施設秋めぐり」を引き続き開催し、各施設の利用促進を図ります。

市民とともに楽しみ、広く活動する博物館として、市民学芸員の会や栗東市ボランティア観光ガイド協会の協力を得て各種講座を開催し、自治会やコミュニティセンター、各種文化サークル等が主催する事業への出前講座等の機会を活用して、栗東の歴史や文化の普及啓発に努めます。

併せて、文化財の活用に関する社会的なニーズが高まりつつある中にあって、文化財の保存に適した環境を確保するため、老朽化の進んだ施設や機器の予防保全に努めるとともに、開館から３０年以上が経過した施設の大規模改修計画について具体化を進めます。

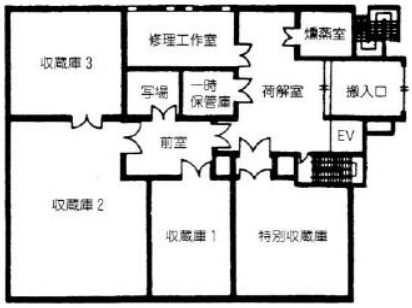
2.施設の概要

(1) 沿革

昭和 56 年 9 月	栗東町総合計画基本計画に歴史民俗資料館の建設が設定
昭和 57 年 11 月	(財)栗東町文化体育振興事業団より早期建設及び建設促進についての要望書
昭和 59 年 11 月	が出され、請願書として採択される
昭和 60 年 3 月	自然休養公園構想が策定され、文化教養施設ゾーンに資料館建設が位置づけられる
昭和 60 年 7 月	(財)栗東町文化体育振興事業団に「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」策定の委託を行う
昭和 61 年 1 月	(財)栗東町文化体育振興事業団より提出された「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」報告書を町議会に報告
昭和 61 年 4 月	社会教育課に歴史民俗資料館開設準備係を設置
昭和 61 年 10 月	栗東町歴史民俗資料館建設準備委員委嘱（委員 9 名）
昭和 62 年 4 月	歴史民俗資料館準備室設置
昭和 62 年 9 月	展示基本設計業務をトータルメディア開発研究所に委託(～昭和 63 年 3 月)
昭和 62 年 10 月	建築設計･監理業務を富家建築事務所に委託(～平成元年 3 月)
昭和 63 年 5 月	展示実施設計業務をトータルメディア開発研究所に委託(～平成元年 3 月)
昭和 63 年 5 月	用地造成工事始まる
昭和 63 年 7 月	(仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事着工
平成 元年 3 月	(仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事竣工
平成 元年 7 月	展示工事着工　トータルメディア開発研究所(～平成 2 年 8 月)
平成 2 年 9 月 22 日	開館記念式典
平成 2 年 9 月 23 日	開館記念講演会「奈良時代の仏教文化－渡来と土着－」(講師：梅原 猛 氏) 開館記念展「栗東の宗教文化」開催
平成 6 年 5 月	旧中島家住宅一般公開
平成 6 年 8 月	博物館法に基づく博物館登録
平成 6 年 9 月	町制 40 周年記念展「近江と馬の文化」開催
平成 7 年 10 月	開館 5 周年記念展「金勝寺－良弁説話と二十五別院－」開催
平成 9 年 2 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として承認される
平成 12 年 10 月	開館 10 周年記念展「鈎の陣とその時代」開催
平成 13 年 10 月	市制施行記念展「近江の街道」開催
平成 13 年 10 月	市制施行記念展パネル展「栗東市の誕生」開催
平成 14 年 3 月	公式ホームページ開設
平成 14 年 11 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として再承認される
平成 15 年	市民学芸員研修の開催（各期 2 か年、4 期開催）
平成 19 年 9 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として再承認される
平成 19 年 10 月	旧中島家住宅が文化財保護法に基づく登録有形文化財として登録される

平成 20 年 4 月	栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会（通称：「いがぐりの会」）発足
平成 21 年 11 月	里内文庫資料が滋賀県指定有形文化財に指定される
平成 22 年 9 月	市民協働事業「竹村定治コレクション展～鉄道模型の世界～」開催
平成 23 年	市民学芸員研修講座の開催
令和 2 年 9 月	栗東歴史民俗博物館開館 30 周年記念展周年記念展 滋賀県立琵琶湖文化館地域連携企画展 「栗太郡の神・仏　祈りのかがやき」の開催
令和 3 年 9 月	栗東市市制施行 20 周年記念展「栗東のあゆみ」の開催
令和 4 年 9 月	手原駅開業 100 周年記念展「街道から鉄道へ」の開催
令和 4 年 11 月	新型コロナウイルス感染症対策の一環として国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、便器の洋式化、手洗いの自動(オート)水栓化、床の乾式化、ベビーチェア、おむつ交換台の設置などトイレ改修工事を実施

1 F



2 F

館内平面図･面積表

導入部門	風除室	23.1	収蔵部門	収蔵庫３	127.69	管理部門・その他	控室	6.08
	ﾛﾋﾞｰ･ﾗｳﾝｼﾞ	153.75		収蔵庫前室１	45.21		来館者用便所(ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰ)	5
展示部門	第１展示室	383.61		収蔵庫前室２	11.01		来館者用洋式便所	29.65
	第２展示室	180.61	調査･研究部門	学芸室	114.27		掃除用具入	2.2
	展示ロビー	91.53		調査室	28.32		職員用洋式便所１	7.97
	展示資材室	54.77		資料室	11.96		職員用洋式便所２	2.16
教育普及部門	研修室	191.8		シャワー室	32.22		倉庫１	29.92
	資材倉庫	66.61		写場	1.25		倉庫２	5.87
収蔵部門	搬入口	39.45		暗室	8.93		機械室･電気室	129.42
	荷解室	70.9	管理部門・その他	管理事務室	44.08		ハロンボンベ室	13.24
	一時保管庫	24.5		館長室	11.84		消火ポンプ室	10.28
	修理工作室	60.43		会議室	57.13		EV	28.48
	燻蒸室	29.74		受付	10.12		EV 機械室	27.72
	特別収蔵庫	134.61		湯沸室	4.67		廊下	189.09
	収蔵庫１	97.11		更衣室	11.72		階段	43.72
	収蔵庫２	233.01		印刷室	8.62		ダクトスペース	8.19

(2) 施設の概要

【本館】

建築工事の概要

設計･監理	富家建築事務所
設計期間	昭和 62 年 10 月～昭和 63 年 5 月
施工	建築･機械　村本･笹川組共同企業体
電気	近畿電気工事㈱
敷地面積	7,410.95 ㎡
構造	鉄筋コンクリート造
	基礎　PHC 杭、回転ミルク埋め込み工法
	規模　地上 2 階建、塔屋 1 階
	軒高　9.3m　主なスパン／12m×7m
	最高高　14.3m　階高／6.3m（展示室）
	天井高　展示室　4.5m･収蔵庫 3m
	建築面積　2,040.96 ㎡
	延床面積　2,935.00 ㎡　1 階　1,900.55 ㎡　2 階　987.91 ㎡
面積配分	導入　176.85 ㎡　（　6.0%）
	展示　710.52 ㎡　（ 24.2%）
	教育普及　258.41 ㎡　（　8.8%）
	収蔵　873.66 ㎡　（ 29.8%）
	調査研究　228.75 ㎡　（　7.8%）
	管理･他　686.81 ㎡　（ 23.4%）
	合計　2,935.00 ㎡　（100.0%）
建ぺい率	29.4%　容積率　42.3%
指定地域地区	第一種住専、住居、市街化調整区域
工期	昭和 63 年 7 月～平成元年 3 月

展示工事概要

設計･施工	トータルメディア開発研究所
基本設計昭和 62 年 9 月～昭和 63 年 3 月	
実施設計昭和 63 年 5 月～平成 元年 3 月	
工期及委託	平成 元年 7 月～平成 2 年 8 月

設 備 概 要

空調	各系統空調機より単一ダクトと、VAV 方式＋ファンコイル方式 特別収蔵庫･収蔵庫 1、収蔵庫 2、収蔵庫 3、第 1 展示室･第 2 展示室、研修室、学芸室の各系統毎に空調機設置
熱源	空気熱源ヒートポンプチラー 冷温水同時取出型　50RTX2 基 冷温水切替型　50RTX1 基
	給排水衛生　給水　栗東市水道直圧方式
給湯	電気温水器、電気湯沸器
排水	汚水、雑排水合流を市下水道へ放流
電気	受電　6KV　375KVA 配電　電灯　単相　75KVA　100／200V 動力　3 相 300KVA　200V
照明	展示室・研修室／調光器を装備し高演色性、紫外線防止用電球色蛍光灯を使用、第 1 展示室では一部白熱灯併用、第 2 展示室･研修室では展示構成の変化にたいしてライティングダクト使用による白熱灯併用を可能としている。 展示ロビー･収蔵庫／紫外線防止用電球色蛍光灯 展示ロビー(令和 4 年度：一部 LED 化工事) 管理事務室照明(令和 5 年度：LED 化工事) その他／一般照明
防災	消火／屋内消火栓、消火器 ハロンガス消火設備／各展示室、各収蔵庫 感知／自動火災報知設備 排煙／自然排煙 防犯／機械警備 中央監視盤設備　設備機器の運転及び監視
昇降機	荷物用油圧エレベーター1 台　2,000 kg　30M／MIN

主な内部仕上

収蔵庫	床／鋼製根太組･コンパネ＋ブナフローリング 壁･天井／ギャラリーボールト（特別収蔵庫･第 1 収蔵庫） 繊維混入ケイ酸カルシウム板（第 2 収蔵庫･第 3 収蔵庫）

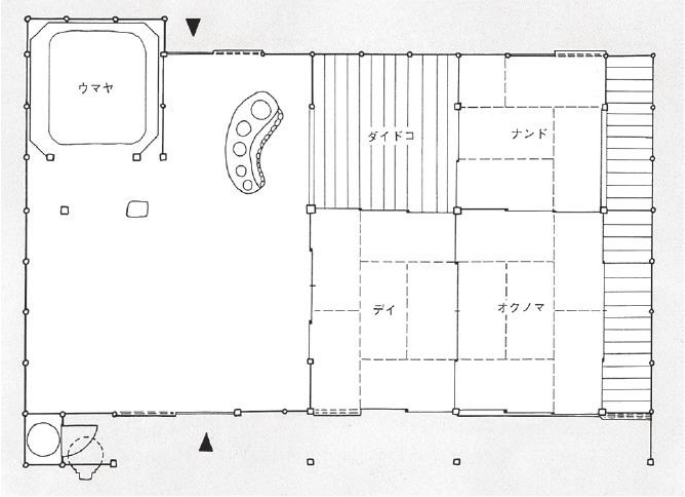
その他

車椅子　4 台　　ベビーカー　1 台

【旧中島家住宅（移築民家)】

建築工事の概要

設計･監理	吉田社寺並一般建築事務所
設計期間	平成 5 年 5 月 14 日～平成 6 年 2 月 28 日
施工建築	㈱北中建設
施行期間	平成 5 年 10 月 15 日～平成 6 年 3 月 25 日
施行	平成 6 年 1 月 31 日～平成 6 年 3 月 20 日
建物構造	木造平屋建て民家 桁行　12.665m　　梁間　7.95m（一部 8.68m） 本建：入母屋造り茅葺き（桁行 8.96m　梁間 4.95m） 四面庇付桟瓦葺 建築面積　102.58 ㎡　　延床面積　91.81 ㎡
概要	当建物は、幕末から明治初年（推定）に、現栗東市霊仙寺に創建された農家住宅で、昭和 61 年 2 月に解体され、平成 5 年度に解体材と新補材により博物館敷地内に移築復原した。当民家は創建以来、幾度もの改造及び修理を経ているが調査および史料により創建当初の型式に復元した。なお、建物の維持管理上、附帯工事として給水･排水および電気工事を施工した。平成 6 年 3 月 25 日竣工し、同 5 月 1 日より一般公開。平成 19 年 10 月 2 日、国の登録有形文化財に指定される。



(3) 令和５年度に行ったメンテナンスの記録と課題

博物館収蔵資料の保存に万全を期し、安全で快適に利用するための博物館施設を維持するため、以下のような博物館施設･設備の良好な維持管理および収蔵品や展示物の適切な環境整備を実施した。

なお、開館以来 30 年余りを経て、各種機器の劣化が進む一方で、空調制御機器、蒸気発生器など交換部品の入手、修理は年々困難となっている。既存の機器を効率的に運用しつつ、計画的に機器のリニューアルを図っていくことが必要である。

1）博物館施設･設備維持管理・警備等にかかる業務委託、工事等

移築民家旧中島家住宅管理業務 （委託先：公益社団法人 栗東市シルバー人材センター）
清掃業務 （委託先：株式会社クリーンサポート）
自家用電気工作物保安管理業務 （委託先：松井電気設備管理事務所）
警備業務 （委託先：綜合警備保障株式会社 滋賀支社）
空調設備等保守点検業務（ 委託先：三菱電機ビルソリューション株式会社 関西支社）
空調機制御機器保守点検業務 （委託先：アズビル株式会社ビルシステムカンパニー関西支社）
電極式蒸気発生器保守点検業務 （委託先：ピーエス工業株式会社 大阪営業所）
エレベーター保守点検業務 （委託先：クマリフト株式会社 京都営業所）
消防設備等保守点検業務 （委託先：株式会社奥山ポンプ商会　栗東営業所）
映像放送機器保守点検業務 （委託先：キノンビクス株式会社）
自動ドア保守点検業務 （委託先：ナブコドア株式会社　滋賀営業所）
重量シャッター保守点検業務 （委託先：三和シャッター工業株式会社 西日本事業本部 滋賀営業所）
燻蒸庫燻蒸等(館内生息昆虫モニタリング調査含む)業務 （委託先：滋賀環境衛生株式会社）
特定建築物定期報告業務 （委託先：日の出測量設計株式会社）
防火設備定期報告業務 （委託先：日の出測量設計株式会社）
植栽管理業務 （委託先：中井造園株式会社、御園産業株式会社）

2）屋外機械室 CR-3 系統チラーガス漏れ修繕工事（施工：三菱電機ビルソリューションズ株式会社関西支社）
3）屋外機械室冷水２次ポンプ･CR-2 系統チラー冷水１次ポンプ分解整備工事（施工:　〃　）
4）屋上塔屋部防水補修工事（施工：株式会社大角工務店）
5）屋外機械室 CR-3 系統チラーV ベルト取替工事（施工：三菱電機ビルソリューションズ株式会社関西支社）
6）屋内機械室 AHU-3 排水設備修繕工事（施工：株式会社大角工務店）
7）空調設備更新工事（自動空気抜き弁更新工事）（施工：アズビル株式会社ビルシステムカンパニー関西支社）
8）屋上機械室 AHU-1 電極式蒸気発生器部品取替工事（施工：ピーエス工業株式会社）
9）玄関外側自動扉チャイムスイッチ送受信機取替工事（施工：ナブコドア株式会社　滋賀営業所）
10）屋上機械室給水設備工事 （施工：株式会社大角工務店）
11）整理室ファンコイルユニット縁切り工事（施工：三菱電機ビルソリューションズ株式会社関西支社）
12）管理事務室 天井照明更新工事 （施工：株式会社さんでん）
13）屋外機械室 CR-2 系統チラー電磁弁コイル取替工事（施工：三菱電機ビルソリューションズ株式会社関西支社）
14）屋外機械室冷却塔廻り水漏れ補修工事（施工：アズビル株式会社ビルシステムカンパニー関西支社）
15）旧中島家住宅かまど修繕工事（宮奥左官工業）

3.企画展等開催事業

令和５年度は通史展示の「栗東の歴史と民俗」、特集展示では特に、ユネスコ無形文化遺産登録記念「小杖祭りの祭礼芸能－栗東の風流踊－」を開催した。

移築民家旧中島家住宅と収蔵資料を活用した博物館教室「昔のくらし」について、令和５年度はコロナウイルス感染症の拡大以前とほぼ同じ内容で実施した。

(1) 展示

第１展示室の通史展示「栗東の歴史と民俗」は考古、美術工芸、歴史、民俗などの各分野から通史的にたどりつつ、展示内容の充実をはかった。

また、通史展示の内容をより深め充実させることを基本に、 第 2 展示室を用いた特集展示として、前年度から 5 月にかけて小地域展「手原の歴史と文化」、ユネスコ無形文化遺産登録記念「小杖祭りの祭礼芸能－栗東の風流踊－」、「平和のいしずえ 2023～アジア・太平洋戦争と地域の人びと～」、良弁僧正 1250 年御遠忌記念・収蔵品展「栗東の神・仏」、収蔵品展「文化財をつなぐ－修復文化財の世界－」、小地域展「岡の歴史と文化」を開催した。

（ｉ） 通史展示「栗東の歴史と民俗」（第１展示室）

栗東の歴史と文化を、考古･歴史･民俗･美術工芸の各分野から通史的にたどる。概ね、各特集展示展示替にあわせて、テーマや展示資料の入れ替えを行った。

また、常設では無く『通史展示』として、“いつ行っても同じ”では無い、少しずつ生まれ変わってゆく展示を目指している。

（ⅱ） 特集展示およびその他の展覧会（第２展示室・ロビー）

① 特集展示など

○小地域展「手原の歴史と文化」

会期：3 月 18 日（土）～5 月 14 日（日）／入館者数：793 人

＊ただし令和 5 年度の入館者は 556 人

展示解説会：4 月 16 日（土）、5 月 14 日（土）

地域への知識と関心を深め、地域を再認識するきっかけとして毎年度、市内のひとつの大字を取り上げ、その歴史と文化を紹介する小地域展シリーズ。年度当初は、令和 4 年度末から続く小地域展「手原の歴史と文化」を引き続き開催。

〇ユネスコ無形文化遺産登録記念「小杖祭りの祭礼芸能－栗東の風流踊－」

会期：5 月 27 日（土）～7 月 17 日（月・祝）／入館者数：1,058 人

展示解説会：6 月 18 日（日）、7 月 9 日（日）

歴史文化財講座：6 月 24 日（土）／参加者数：70 人

日本各地で行われている“風流踊”42 件が令和 4 年 11 月にユネスコ無形文化遺産に登録されたことを記念して開催。小槻大社（栗東市下戸山）で行われる「小杖祭りの祭礼芸能」は登録された 42 件のうちの 1 件「近江湖南のサンヤレ踊り」に含まれ、この祭礼芸能を中心に、市内に残る風流踊を紹介した。

〇特集展示　「平和のいしずえ 2023～アジア・太平洋戦争と地域の人びと～」展

会期：7 月 29 日（土）～9 月 3 日（日）／ 入館者数：1,017 人

展示解説会：7 月 30 日（日）、8 月 27 日（日）

栗東市の「こころをつなぐふるさと栗東」平和都市宣言に基づき、毎年開催している展示シリーズ。 令和 5 年度の展示は、日中戦争からアジア・太平洋戦争にかけての地域のくらしを、若者たちの出征や物資の統制、戦時動員などの側面から紹介した。

〇特集展示　良弁僧正 1250 年御遠忌記念・収蔵品展「栗東の神・仏」

会期：9 月 16 日（土）～11 月 26 日（日）／入館者数：2,482 人

展示解説会：9 月 18 日（祝）、23 日（祝）、10 月 9 日（祝）

11 月 3 日（祝）、23 日（祝）

滋賀県南部に位置する旧栗太郡一帯は、豊かな宗教文化が花開いた地域として知られており、その中心の 1 つに、栗東市南部の金勝山に建つ金勝寺がある。令和 5 年（2023）は、その金勝寺を開いた僧・良弁僧正の没後 1250 年御遠忌にあたり、収蔵資料から栗東に花開いた宗教文化について紹介した。

〇収蔵品展「文化財をつなぐ―修復文化財の世界―」

会期：12 月 9 日（土）～2 月 25 日（日）／入館者数：5,473 人

展示解説会：12 月 16 日（土）、1 月 13 日（土）、2 月 11 日(祝)

歴史文化財講座：2 月 17 日（土）／参加者数：57 人

博物館の仕事は、「展示」「調査・研究」以外に文化財の保存や修復に取り組むことも、大きな役割の 1 つである。栗東歴史民俗博物館の収蔵資料から、さまざまな事例を通して、文化財の修復について紹介した。

○小地域展「岡の歴史と文化」

会期：3 月 9 日（土）～5 月 12 日（日）／入館者数：329 人＊令和 5 年度中の来館者数

展示解説会：3 月 10 日（日）

毎年、栗東市域の一つの大字を取り上げて、その歴史と文化を紹介するシリーズ。令和 5 年度は治田地域から岡地区を取り上げて紹介した。

② その他の展覧会

○第 54 回栗東市青少年美術展覧会／会期：1 月 26 日（金）～1 月 28 日（日）

○第 70 回滋賀県教育美術展／会期：1 月 31 日（水）～2 月 14 日（水）＊滋賀県美術研究教育会との共催

（2）教育普及活動

（ⅰ）各種講座

① 展覧会にともなう講演会・関連行事等

○ユネスコ無形文化遺産登録記念展「小杖祭りの祭礼芸能―栗東の風流踊―」

関連企画 歴史講座「近江湖南の風流踊―サンヤレ踊りを中心に―」

期日：6 月 24 日（土）

場所：栗東歴史民俗博物館 研修室

講師：植木 行宣 氏（元京都学園大学教授）＊基調講演

宇野 日出生 氏（小槻大社宮司 小杖祭り保存会会長 栗東市文化財審議会委員）

矢田 直樹 氏（滋賀県文化財保護課）

○収蔵品展「文化財をつなぐ―修復文化財の世界―」

関連企画 歴史文化財講座「文化財をつなぐ―文化財修理の現場から―」

期日：令和 6 年 2 月 17 日（土）

場所：栗東歴史民俗博物館 研修室

講師：坂田 さとこ 氏（株式会社坂田墨珠堂 代表取締役、装潢師）

旧中島家住宅での体験講座

○博物館講座「かまどめしを炊こう！！」（炊飯体験）

博物館講座としては、今年度も年間を通して中止した。

（ii）学校との連携

① 博物館教室「昔のくらし」

博物館教室「昔のくらし」は小学校 3 年生が社会科で学ぶ「市の様子の移り変わり」の学習に対応した体験型学習プログラム。対象は栗東市内外の小学校。主に敷地内に移築されている旧中島家住宅（国登録有形文化財）を活用した体験を行う。

参加校：20 校(市内 7、市外 13)　　参加者数：児童 1,243 人（市内 590、市外 653）

月　日	学　校　名	参加人数	備考
6 月 9 日	草津市立常盤小学校	49 人	
10 月 12 日	近江八幡市立島小学校	20 人	
10 月 13 日	竜王町立竜王小学校	59 人	
10 月 17 日	守山市立小津小学校	62 人	
11 月 7 日	栗東市立大宝東小学校	72 人	
11 月 9 日	草津市立渋川小学校	87 人	
11 月 14 日	湖南市立三雲東小学校	36 人	
11 月 22 日	愛荘町立愛知川小学校	75 人	
12 月 13 日	野洲市立三上小学校	33 人	
12 月 15 日	草津市立南笠東小学校	47 人	
令和 6 年 1 月 12 日	栗東市立大宝西小学校	61 人	
1 月 16 日	草津市立矢倉小学校	77 人	
1 月 17 日	湖南市立水戸小学校	49 人	
1 月 18 日	湖南市立岩根小学校	33 人	
1 月 19 日	栗東市立葉山小学校	75 人	
1 月 23 日	栗東市立治田西小学校	88 人	
1 月 24 日	栗東市立葉山東小学校	86 人	
1 月 25 日	野洲市立篠原小学校	26 人	
2 月 16 日	栗東市立治田東小学校	80 人	
2 月 20 日	栗東市立治田小学校①	64 人	
2 月 22 日	栗東市立治田小学校②	64 人	

② 勤労体験学習（チャレンジウィーク事業）

新型コロナウイルス感染症の影響で令和 2～4 年度の 3 年間中断されていたが、中学校 2 年生が職場体験を行う事業に協力し、体験学習の学習先として受け入れを行なっている。令和 5 年度は、4 校 7 名の生徒を受け入れ、展示補助、資料整理、体験学習補助等の体験を提供した。

栗東西中学校	5 月 31 日（火）～6 月 2 日（金）（3 日間）	2 名
県立聾話学校中学部	7 月 4 日（火）～7 日（金） （4 日間）	1 名
葉山中学校	10 月 25 日（水）～27 日（金） （3 日間）	2 名
栗東中学校	10 月 31 日（火）～11 月 1 日（水）（2 日間）	2 名
	合計 4 校	生徒 7 名

③ 博物館実習生の受け入れ

大学での博物館学芸員資格取得課程の一環として行われる博物館実習の実習先として、受け入れを行っている。令和 5 年度は 8 月 22 日（火）から 8 月 27 日（日）の期間、3 大学 6 名の学生を受け入れた。また大学の博物館実習の講義の一環として見学実習の受け入れも行った。

博物館実習生の受け入れ

日程：8 月 22 日（火）～8 月 27 日（日） （ ※ 1 名は 9 月～10 月に代替受講 ）

大学名・人数 ： 滋賀県立大学 2 名、佛教大学 2 名、京都橘大学 2 名

（ⅲ）情報の発信

① 刊行物

「栗東歴史民俗博物館だより Vol. 45」（令和 6 年 3 月）

『栗東歴史民俗博物館紀要 第 30 号』（令和 6 年 3 月）

② ポスター・チラシ・ホームページ等での情報発信

広報活動のための費用が縮減されており、展覧会のポスター・チラシについては、一部は業務委託による印刷、そのほかは自家印刷で作成し、JR 栗東駅、手原駅や市内各施設に掲出している。アナログでの広報活動が制限されているため、公式ホームページのほか、栗東市公式 Facebook などを活用し、Web での情報発信を随時行った。ほかに、ご登録いただいたメールアドレス・ＦＡＸに展覧会等の情報を配信する“情報メール便”でも随時情報発信を行った。

4.市民参画推進事業

重点目標「市民とともに楽しみ、広く活動する博物館を目指して」を実現するために、主に栗東歴史民俗博物市民学芸員の会の活動を支援してきた。ほかに、地域のサークルや自治会の講座などにも支援を行った。

（1） 栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会（通称：「いがぐりの会」）　会員数：１７名

歴史民俗博物館への市民参画を推進するため、栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会の活動を支援している。市民学芸員の会の主要な活動として史料の輪読がある。輪読会では令和４年度に引き続き、栗東出身の僧、隆堯法印が記した『称名念仏奇特現象集』の解読に取り組まれた。また輪読会に先だった予習の会も開催され、歴史民俗博物館ではそうした活動を支援した。ほかに、長年取り組まれている、綿から糸を紡ぐ活動では、ワークショップの共同開催などで活動を支援した。

5.資料の収集と保管･活用

(1) 資料の収集

（ｉ）購入資料

なし

（ⅱ）受贈資料

資　料　名	員数	受 入 年 月	寄　贈　者	住　　所
大宝神社供踊り　花笠	1	R5.5.4	個人	栗東市
大宝神社供踊り　太鼓	1			
大宝神社供踊り　笛	5			
大宝神社供踊り　鉦	2	R5.5.5	個人	栗東市
栗東町制 20 周年記念品（フロシキ）	1	R5.5.12	個人	栗東市
灰皿（印字「栗東町公設小売市場」）	1			
山内きみよ水墨画	10	R5.8.3	個人	栗東市
殿様衣装 （＊霊仙寺村生人講共有大宝神社祭礼衣装のうち）	1	R5.10.1	霊仙寺 村生人講	栗東市

昭和三十八年四月十七日圓徳寺本堂出火記録	1	R5.10.1	圓徳寺	栗東市
本堂再建寄進芳名	1			
最勝寺昭和五十四年親鸞聖人御誕生八百年立教開宗七百五十年慶讃法要（次第）	1			
円超寺昭和五十五年親鸞聖人御誕生八百年立教開宗七百五十年慶讃法要	1			
山ノ神勘定帳	1	R6.3.26	山入・上田の山の神講上田組	栗東市
山ノ神勘定帳	1			
山の神実施状況写真	1			
山ノ神関係（山の神準備段取り備忘録）	1			
ご神体　女松	1			
山入山の神講帳簿（表紙）	1	R6.3.26	山入・上田の山の神講山入組	栗東市
山の神講帳簿	1			
山の神諸控	1			
昭和期実施内容写真	1			
山入山の神講帳簿	1			
山入山の神講帳簿	1			
山入山の神講帳簿	1			
準備用見本在中（作り物雛形）	1			
神事用準備品一覧	1			
神饌写真	2			
ご神体　男松	1			
神饌用ミザラ	2			
山入山の神覚	1			

（ⅲ）受託資料

資　料　名	員数	受入年月	寄　託　者	住　　所
刀剣	4	R5.7.23	大宝神社	栗東市

（ⅳ）移管・採集資料

資　料　名	員数	受入年月	移管・採集者	住　　所
くりちゃん	1	R5.4.1	栗東歴史民俗博物館	栗東市
「東海道新幹線米原・京都間新駅設置に関する基本協定調印式」関係者集合写真	1	R5.4.7	栗東歴史民俗博物館	栗東市
手原駅開業 100 周年記念展ポスター	2	R5.4.7	栗東歴史民俗博物館	栗東市

（ⅴ）資料修復

なし

（vi）受贈図書

受贈者名	書名
青森県	
青森県立郷土館	青森県立郷土館報　通巻 50 号（2023）
岩手県	
一関市博物館	骨寺村荘園遺跡村落「調査研究報告書」、一関市博物館研究報告第 26 号
奥洲市牛の博物館	牛の博物館　No.61、62
東北大学大学院文学研究科	美術史学第 44 号　2023
宮城県	
仙台市歴史民俗資料館	写真資料（7）　昭和 12 年（1937）東北振興総合機関紙「東北」抄録（創刊号、第 2 号、7、8、9 月号）～表紙、巻頭論説、グラビア写真～、足元からみる民族（31）、仙台市歴史民俗資料館　年報 2023、特別展　なつかし仙台 5　～いつか見た街・人・暮らし～
秋田県	
秋田県立博物館	秋田県立博物館ニュース No.177、年報　令和 5 年度
福島県	
福島県立博物館	なじょな　2023　特別号、なじょな　vol.15　2023　4～6 月、なじょな vol.16　2023　7～9 月号、なじょな　vol.17　2023　10～12 月号、なじょな vol.18　2024 1～3 月号
茨城県	
石岡市教育委員会	弥陀の台遺跡－小美玉市道栗又四ケ線道路改良工事に伴う発掘調査 2－2022、市内遺跡調査報告書　第 13 集　2022、石岡市立ふるさと歴史館　企画展記録集 3（第 21～30 回）、市内遺跡調査報告書第 14 集　2023
日立市郷土博物館	市民と博物館 No.143～146
群馬県	
群馬県立歴史博物館	群馬県立歴史博物館紀要第 44 号、第 108 回企画展　れきはく生き物大集合☆展示図録、第 109 回企画展　温泉大国ぐんま
埼玉県	
埼玉県立川の博物館	かわはく No.75～77
富士見市立資料館	打越遺跡～富士見市のもうひとつの縄文時代前期・大規模集落～、富士見市立考古館開館 50 周年記念展ひらいた考古館
個人	続　市之川鉱山物語
千葉県	
伊能忠敬記念館	伊能忠敬記念館年報第 24、25 号

鎌ヶ谷市郷土資料館	鎌ケ谷市郷土資料館年報第 36 号、令和 4 年度、鎌ケ谷市郷土資料館だより第 63～65 号
国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館要覧 2023 年度、いにしえが、好きっ！ －近世好古図録の文化誌－、陰陽師とは何者か　うらない，まじない，こよみをつくる
千葉県立関宿城博物館	千葉県誕生 150 周年記念企画展「地図は世につれ　人につれ」
千葉市立加曽利貝塚博物館	貝塚博物館紀要　第 49 号
野田市郷土博物館	令和 5 年度特別展　展示解説図録「野田の剣術・剣道史」
船橋市郷土資料館	令和 4 年度船橋市郷土資料館年報、 船橋市郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館館報みゅーじあむ・船橋 vol.20、21
松戸市立博物館	松戸市立博物館年報　第 30 号、松戸市立博物館紀要　第 30 号、松戸市立博物館館蔵資料目録 1 プラスチックのデザイン関係資料、森の住宅都市　常盤平団地の生活史　1960－2022

東　京　都

（一財）家具の博物館	家具の博物館だより No.84、85
（一財）放送大学教育振興会	日本の文化と教育
（一社）日本機械学会	機械遺産　Mechanical Engineering Heritage
神奈川大学日本常民文化研究所	歴史と民俗 38　2022.2
㈱クマヒラ・ホールディングス	抜萃のつづり　その八十三
（公財）石橋財団アーティゾン美術館	ARTIZON　MUSEUM　研究紀要 2023
（公財）東京都歴史文化財団東京都江戸東京博物館	東京都江戸東京博物館紀要　第 14 号、江戸東京博物館 NEWS vol.118、119
（公社）日本文化財保護協会	（公社）日本文化財保護協会　紀要　第 7 号、公社）日本文化財保護協会考古検定過去問題集 3
國學院大學文学部博物館	國學院大學博物館研究報告第 40 輯、『Musette』第 3 号、國學院大學博物館學紀要　第 48 輯
国際仏教学大学院大学日本古写経研究所	いとくら　第 12 号
国立劇場	第 226 回文楽公演解説書　令和 5 年 12 月国立劇場
成城大学民俗学研究所	民俗学研究所ニュース　No.140～142、成城大学民俗学研究所創設 50 周年記念冊子『成城民俗学のすすめ』
世田谷区政策経営部政策企画課区史編さん	世田谷区史編さんだより 8 号、区史研究世田谷 4 号
世田谷区立郷土資料館	資料館だより　No.77、78、館蔵品でみる　宗教美術の造形－仏教美術を中心に－
浅草寺教化部	浅草寺　仏教文化講座　第 67 集
大正大学史學舎	鴨台史学　第 18 号　2022.12　令和 4 年、鴨台史学　第 19 号　2023.11　令和 5 年

東京家政学院生活文化博物館　令和 5 年度第 35 回特別展「ごきげんよう－100 年を彩った華たちへ－」
東京家政大学博物館　東京家政大学博物館年報令和 4 年度
東京大空襲・戦災資料センター　東京大空襲・戦災資料センター　ニュース No.43、44
豊島区立郷土資料館　生活と文化研究紀要第 32 号、かたりべ 143～145 号、鈴木信太郎記念館だより 7、8 号、雑司が谷旧宣教師館だより第 69、70 号
博物館セキュリティ強化・連携推進事業実行委員会　ICOM－ICMS 東京大会 2023 終了報告書
府中市郷土の森博物館　あるむぜお No.143～146、府中郷土の森博物館紀要 2023 年　第 36 号
吉川弘文館　日本歴史学会編集　日本歴史　2023. 6 月号
臨済会　法光　第 296 号
早稲田システム開発株式会社　MAPPS　Press　No.20、21、MUSEUM　INTERVIEW　Case195～207
早稲田大学考古学会　古代第 150 号
早稲田大学史学会　史観第 187～189

神奈川県

川崎市市民ミュージアム　川崎市市民ミュージアム　紀要　第 35、36 集、IN　ACTION　川崎市市民ミュージアムインフォメーション　初回特別号
神奈川県立金澤文庫　金澤文庫研究第 350、352 号
鎌倉文化研究会　鎌倉第 131・第 132 合併号
（公財）馬の博物館　「浮世絵美人と馬」春季特別展図録、「戦国武士と馬」秋季特別展図録
（公財）馬事文化財団　令和 4 年度　馬事文化財団年報　通刊第 44 号
平塚市博物館　平塚市博物館年報 No.46・2022、平塚市博物館研究報告 自然と文化　No.46・2022、第 23 回博物館文化祭－ワーキンググループ活動展示・報告会・実演－
藤沢市教育委員会　藤沢市文化財調査報告書第 58 集
藤沢市文書館　歴史をひもとく藤沢の資料　7 遠藤地区
横浜市歴史博物館　活字　近代日本を支えた小さな巨人たち、みんなでつなげる鉄道 150 年－鉄道発祥の地よこはまと沿線の移り変わり－前期、みんなでつなげる鉄道 150 年－鉄道発祥の地よこはまと沿線の移り変わり－後期、横浜市歴史博物館 News　No.55　2023.8

新　潟　県

柏崎市立博物館　柏崎市立博物館館報第 37 号 2023 年 12 月
十日町市博物館　十日町市博物館　年報　第 9 号
長岡市立中央図書館　長岡あーかいぶ第 21 号

富　山　県

射水市新湊博物館　論文『放生津幕府』論　－明応の政変と将軍足利義材の越中動座－

石　川　県

石川県立美術館	石川県立美術館だより第 475～481 号、第 483～486 号、皇居三の丸尚蔵館収蔵品展　皇室と石川－麗しき美の煌めき－、石川県立美術館だより　特別陳列　初代徳田八十吉とその時代Ⅱ
個人	『玉文化研究』第 6 号　別冊日本玉文化学　近世・近代玉研究年譜

福井県

福井県立若狭歴史博物館	館報令和 4 年度、令令和 5 年度特別展　近代若狭観光史
福井県立美術館	福井県立美術館　年報　令和 3 年度
福井県立恐竜博物館	福井県立恐竜博物館　紀要 2022　Number 21、福井県立恐竜博物館　年報第 22 号令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日

長野県

飯田市美術博物館	飯田市美術博物館　研究紀要　第 33 号
長野市立博物館	博物館だより第 118～123 号、長野市立博物館　紀要第 23 号（人文系）、長野市立博物館第 65 回特別展御開帳　めくるめく　ミル　ミラレル　ミセル、夏目コレクション―夏目隆一郷土玩具コレクション抜粋―、煌びやかなお嫁入り　信濃の大名道具
松本市立博物館	松本市立博物館ニュース　あなたと博物館 No.243～245、247、至極の大衆文化　酒井コレクション　浮世絵、松本市立博物館　開館記念特別展　まつもと博覧会、
国立国語研究所	市民科学プロジェクト市民科学ニュースレターNo.2～4

岐阜県

岐阜県博物館	岐阜県博物館報第 46 号、岐阜県博物館報調査研究報告第 43 号、
岐阜市歴史博物館	博物館だより No.114～116、天下統一　―信長・秀吉・家康と岐阜―、岐阜市歴史博物館　研究紀要　26　2023 年
岐阜関ケ原古戦場記念館	令和 4 年度　岐阜関ケ原古戦場記念館　年報－第 3 号－
内藤記念くすり博物館	ここまできたがんとの向き合い方
本巣市教育委員会社会教育課	子供学芸員活動通信 6、7
各務原市歴史民俗資料館	かがみはら百科＋プラス　No.03、04、かがみはら百科　2023 vol.04

静岡県

(一財) 地球の石科学財団　奇石博物館	BirthStone 誕生石
静岡市歴史博物館	静岡市歴史博物館　基本展示図録　しずおか歴史探検　静岡市歴史博物館公式ガイドブック
沼津市歴史民俗資料館	沼津市歴史民俗資料館だより通巻 237～240 号、沼津市博物館紀要 47、沼津市制 100 周年記念　絵葉書で見る 100 年まえの沼津
浜松市博物館	浜松市博物館報第 35 号、家康伝承調査事業成果報告書冊子　家康伝承と浜松、三方ヶ原の戦い 450 年　三方ヶ原の戦いと家康伝承

富士山かぐやひめミュージアム　赫夜－かぐや－80 号、富士川かりがね橋架橋記念・富士川橋開通 100 周年記念　第 60 回企画展　東海道にかける富士の橋

浜松市市民部文化財課　伊場遺跡と弥生時代後期の文化

愛　知　県

熱田神宮宝物館　熱田神宮宝物館だより No.253～257、百鏡繚乱～咲き誇る鏡背文様の美～、三熊野　熊野三山と紀伊半島の神話

安城市歴史博物館　安城市歴史博物館研究紀要 2022、れきしみち No.128～131　企画展「はかり⊿－暮らしのなかのはかる道具－」、年報第 32 号　令和 4 年度、企画展「家康と三河の城」

機械遺産委員会　旧和中散本舗の人車製薬機の実測調査報告書

知立市歴史民俗資料館　知立市歴史民俗資料館　年報　令和 4 年度

中部産業遺産研究会　産業遺産研究第 30 号　2023.7

徳川美術館　AOI No.126～129

豊橋市二川宿本陣資料館　高師原・天白原演習場とその時代、豊橋市内の旧陸軍軍用地（地図）、おひなさまと武者人形、瓦版展

名古屋市博物館学芸課　名古屋市博物館だより 235～237 号

南山大学人類学博物館　南山大学人類学博物館紀要　第 42 号

三　重　県

朝日町歴史博物館　開館 25 周年記念企画展　縄生廃寺からみる古代の眺め－古代寺院と社会－

桑名市博物館　家康と千姫　こうなる徳川将軍家、三方領知替二〇〇年　行田市・桑名市・白河市友好都市締結二五周年記念合同企画展武門の遺産－徳川家を支えた忍・桑名・白河－

鈴鹿市教育委員会　鈴鹿市考古博物館年報　第 24 号

鳥羽水族館　TSA83、84 号

滋　賀　県

安土城考古博物館　令和 5 年度春季特別展　信長と家康　裏切る者・裏切らざる者、令和 3 年度秋季特別展　公益財団法人滋賀県文化財保護協会設立 50 周年記念　黎明東西文化が共生した先史時代の近江、令和 4 年度秋季特別展　開館 30 周年記念　里帰り！日本最大の銅鐸　太古の響きを安土の地で、令和 5 年度秋季特別展　馬でひも解く近江の歴史、令和 4 年度　年報、紀要　第 30 号、第 68 回企画展　発掘された近江Ⅲ　信長・光秀・秀吉・家康の城、滋賀県立安土城考古博物館第 69 回企画展　滋賀県立琵琶湖文化館地域連携企画展近江の文化財を継ぐ－修理・複製・復元－、おおてみち第 124～127 号

（一社）滋賀県建設業協会　季刊誌「夢けんせつ春 2023 Vol.697」、季刊誌「夢けんせつ秋 2023 Vol.698」

淡海文化財論叢刊行会	淡海文化財論叢　第 15 輯
大津市歴史博物館	大津歴博だより No.130～133、研究紀要 25、26、湖都大津の災害史、伝教大師最澄没後一二〇〇年記念企画展、壬申の乱一三五〇年記念企画展大友皇子と壬申の乱、企画展湖都大津の災害史「土の中って、おもしろい！」
個人	－〈総説〉－珠玉を愛でる江戸時代の弄石家たち
草津市教育委員会	草津市文化財調査報告書第 143 号　宮西遺跡発掘調査報告書－平成 30 年度・令和元年度調査－、大定木遺跡発掘調査報告書－、令和 3 年度調査－、中畑遺跡発掘調査報告書(平成 28 年度調査）、草津市文化財調査報告書第 139 号
草津宿街道交流館	草津宿日和 vol.16
(公財) 滋賀県文化財保護協会	紀要第 36 号、おうみ文化財通信 vol.56 2023　Summer、おうみ文化財通信 vol.57 2023 Autumn、おうみ文化財通信 vol.58 2024Winter、滋賀県文化財保護協会調査報告　第 3 集　南滋賀遺跡、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 91 集福満遺跡（第 23)プロシードアリーナ HIKONE(彦根市スポーツ・文化交流センター）建設工事に伴う発掘調査報告書、
（公財）膳所焼美術館	膳所焼美術館だより第 33 号
(公財) 日本習字教育財団　観峰館	観峰館紀要　第 18 号、近江・聖徳太子　伝承社寺の美術－地域に根付いた文化財たち－
(公財) 栗東市スポーツ協会文化財調査課	古代の郡役所と豪族　栗太郡衙岡遺跡発掘 35 年
甲良町教育委員会	名勝西明寺本坊庭園保存活用計画
公立大学法人滋賀県立大学　人間文化学	紀要『人間文化』第 55、56 号
湖東地区まちづくり協議会	豊かな自然と祈りが育んだ湖東の返還　東近江市史　湖東の歴史
湖南市教育研究所	わたしたちの湖南市　第 7 版
サンライズ出版	Duet 国友鉄砲ミュージアム　2023 春　vol.145、Duet 146 号　特集長浜城歴史博物館開館 40 周年、近江の祭礼行事④「ユネスコ無形文化遺産　風流踊　近江湖南のサンヤレ踊り　近江のケンケト祭り長刀振り、情報誌 Duet147 号　特集　マーチャントミュージアム教林坊別院、情報誌 Duet148 号　特集　伊野部の郷土史 3 部作完成
滋賀県江州音戸普及会事務局	江州音戸だより　第 50 号
滋賀県立公文書館	滋賀のアーカイブス　2023.09　No.14
滋賀県長浜市	菅並集落伝統的建造物群保存対策調査報告書　令和 5 年 3 月
滋賀県文化スポーツ部文化芸術振興課	湖国と文化　夏第 184 号、秋第 185 号、冬第 186 号、滋賀県内埋蔵文化財発掘調査報告書、令和 3・4 年度埋蔵文化財緊急調査費国庫補助事業（県内遺跡発掘調査等）、近江のなれずし製造技術―登録無形民俗文化財―ふなずし
滋賀県平和祈念館	滋賀県平和祈念館年報第 11 号(令和 4 年度 ）
滋賀県野洲市教育委員会	令和 5 年度　野洲市文化財調査概要報告書、令和 5 年度　野洲市内遺跡発掘調査年報、令和 5 年度　野洲市埋蔵文化財調査概要報告書

滋賀県立大学	滋賀県立大学　第 26 号　学芸員課程報告書　2023 年度
滋賀県立大学　人間文化学部	紀要『人間文化』第 55 号
滋賀県立琵琶湖博物館	琵琶湖博物館研究調査報告　第 36 号　日本列島を中心とした魚介類消費の研究、びわはく vol.7 2023 June
滋賀県立琵琶湖文化館	研究紀要　第 40 号
滋賀大学経済学部附属史料館	令和 5 年度企画展図録「初代忠兵衛と事業経営」
志津まちづくり協議会	写真で綴るふるさと志津の原風景～昭和の記憶～
成安造形大学附属近江学研究所	近江学フォーラム会報近江通信紙 vol.29、30
瀬田南歴史文化研究会	瀬田南の歴史と風土　瀬田南の碑
総本山園城寺	三井寺　令和 5＊春 2023SPRING　vol.202、三井寺　令和 5＊夏 2023SUMMER vol.203、三井寺　令和 5＊秋 2023AUTUMN　vol.204、三井寺　令和 5＊冬 2024WTNTER　vol.205
高島市教育委員会	滋賀県高島市　高島市内遺跡調査報告書　令和 4 年度、滋賀県高島市安曇川町　南市北・下五反田遺跡発掘調査報告書－宅地造成工事に伴う発掘調査－高島市立資料館/近江聖人中江藤樹記念館館報（年報・紀要）－令和 4 年度－
日蓮宗具足山本像寺	「波ゆり題目の山門」修復を中心として
彦根市観光文化戦略部文化財課	3 世紀の帯状漆塗繊維製品稲部遺跡第 19 次・27 次調査の成果、3 世紀の靱稲部遺跡出土の矢入れ具、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 73 集須川遺跡第 4 次発掘調査報告書、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 74 集、丁田遺跡第 7 次発掘調査報告書、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 75 集山之脇遺跡第 1 次発掘調査報告書、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 77 集一ツヤ遺跡第 3 次発掘調査報告書、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 89 集、彦根市内遺跡発掘調査報告書
彦根城博物館	彦根城博物館　研究紀要　第 33 号 2023、仰ぎて天文を見る－江戸時代の天文学・暦学・星占い－、彦根城博物館だより No.141～144、企画展「関東大震災から 100 年　災害と井伊家伝来資料」、特別展　大名と菓子－百菓繚乱－、国宝　彦根屏風
兵主神社	名勝兵主神社庭園保存活用計画
米原市教育委員会	米原市文化財ニュース　佐加太　第 52 号、滋賀県選択無形民俗文化財　記念写真記録集
米原教育委員会生涯学習課	柏原宿萬留帳調査報告書八　近江国中山道柏原宿三〇〇年の蓄積―柏原宿萬留帳（八）－、柏原宿萬留帳調査報告書九　近江国中山道柏原宿三〇〇年の蓄積－柏原宿萬留帳（九）－
守山市教育委員会	下之郷遺跡確認調査報告書 XIII―第 91 次調査報告書、守山市文化財調査報告書　令和 3 年度国庫補助対象遺跡発掘調査報告書、国史跡指定 20 周年記

	念誌　環濠集落下之郷遺跡　弥生と今をつなぐ、下之郷遺跡確認調査報告書 XIV－第 102 次調査報告書
野洲市歴史民俗博物館	野洲市歴史民俗博物館研究紀要―第 27 号－
（有）楽浪文化財修理所	文化財修理報告書　vol.21(2023)
栗　東　市　役　所	広報りっとう　うますぎる栗東　令和 4 年度版
栗東市教育委員会	2021(令和 3）年度　年報、栗東市　話題の発掘調査　はっくつ 2022
栗東市教育委員会スポーツ・文化振興課	栗東歴史文化資産 3　東海道と中山道
栗 東 市 文 化 協 会	文集　蒼湖　N0.48
京　都　府	
(一社)国宝修理装潢師連盟	令和 4 年度　第 26 回定期研修会報告集「書の美」
宇 治 市 歴 史 博 物 館	収蔵資料調査報告書 24 吉田初三郎関係資料上、収蔵資料調査報告書 25 吉田初三郎関係資料下
鷹　陵　史　学　会	鷹陵史学　第 49 号
大山崎町歴史資料館	大山崎町歴史資料館　館報　第 28 号、開館 30 周年記念　第 31 回企画展 記憶のなかの西観音寺－建立から廃仏毀釈まで－
（株）スタジオ三十三	スタジオ三十三通信
亀 岡 市 文 化 資 料 館	第 72 回企画展　亀岡近代学校の成立と藩校・地域社会、亀岡市文化資料館 第 39 回特別展　足利尊氏
京 都 国 立 博 物 館	学叢第 45 号
京都市学校歴史博物館	博物館年報　第 24 号　京都市学校歴史博物館紀要　第 10 号（合冊）
京 都 市 歴 史 資 料 館	文化庁移転記念特別展八瀬の歴史をまもり伝える、京都市内個人所有古文書調査報告書　Ⅰ　－「下村（忠）家文書」・「熊谷（純）家文書」（一）－、京都市内個人所有古文書調査報告書　ギリシャⅡ　－「熊谷（純）家文書」（二）－
京都新聞出版センター	渡りくる人びと―日本・京都の深層を知る
京都大学総合博物館	京都大学　総合博物館年報令和 4 年度
京都大学文化研究科	京都美術史学第 4 号 2023
京　都　橘　大　学	歴史学・歴史遺産学への招待、京都橘大学文学部　歴史文化ゼミナール⑬京都　人とモノの再発見、京都橘大学文学部　歴史文化ゼミナール⑭京都人とモノの再発見、2022 年度博物館実習報告集
京都府立大学文学部歴史学科	京都府立大学文学部歴史学科　フィールド調査集報　第 9 号
京都府立山城郷土資料館	令和 5 年度特別展「南山城の大型円墳とその時代－金比羅山古墳を中心に－」
京 都 文 化 博 物 館	京都文化博物館研究紀要　朱雀　第 35 集

(公財) 京都府埋蔵文化財調査研究センター	京都府遺跡調査報告集　第 189 冊新名神高速道路整備事業関係遺跡　柴山遺跡・柴山古墳群＜図版編＞、＜本文編＞、京都府埋蔵文化財情報　第 144～146 号、もっと知りたい京都の遺跡　第 13、14 号
（公財）高麗美術館	高麗美術館館報第 125、126、127 号
史 迹 美 術 同 好 会	史迹と美術　第九十三輯ノ八（九三八号）
浄土真宗本願寺派　本願寺史料研究所	本願寺史料研究所報　第 64～66 号
城陽市歴史民俗資料館	五里ごり館通信　第 27、28 号
知恩院浄土宗学研究所	浄土宗學研究　第 50 號
伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス	伝統芸能文化創生プロジェクト　2022 年度事業報告書
同志社大学博物館学芸員課程	博物館学年報第 54 号
同志社大学歴史資料館	同志社大学歴史資料館調査研究報告第 20 集『上京遺跡・新町校地遺跡発掘調査報告書－同志社大学新創館（旧育真館）建て替え工事に伴う発掘調査－』、同志社大学歴史資料館　館報第 26 号
南丹市立文化博物館	南丹市立文化博物館だより　第 19 号、人々のくらしと法令、大堰川と由良川の水運－川と人の暮らし－
花 園 大 学 史 学 会	花園史学　第 44 号
佛 教 大 学 佛 教 学 会	佛教大学佛教学会紀要　第 28 号
本 願 寺 史 料 研 究 所	本願寺史料研究所報 64～66 号
向 日 市 文 化 資 料 館	向日市文化資料館　令和 4 年度企画展Ⅱ　寿岳文章と向日庵本の世界、向日市教育 150 年記念誌　教育のあゆみと学校、歴史が重なる小さなまち・向日市文化芸術創造拠点形成プロジェクト　寿岳文章人と仕事展実行委員会実施事業報告書
立 命 館 大 学　文 学 部	学芸員 NEWS　LETTER　第 36 号
立命館大学国際平和ミュージアム	立命館大学国際平和ミュージアムだより　vol.30-3、vol.31-1、31-2、31-3、立命館大学国際平和ミュージアム紀要　立命館平和研究　第 24 号、資料研究報告　第 6 号
龍 谷 大 学　文 学 部	日本古代磨崖仏の現況と保存に関する基礎研究
龍谷大学　龍谷ミュージアム	親鸞聖人御誕生 850 年　立教開宗 800 年記念　真宗と聖徳太子

大　阪　府

泉 大 津 市 立 織 編 館	おほつ研究 vol.14
泉佐野市立歴史館いずみさの	令和 5 年度秋季企画展　「泉佐野の建築家－池田谷久吉とその生涯－」、令和 6 年　歴史館いずみさの　春季企画展　歴史発掘　大阪 2023　－発掘調査から歴史を探る－
茨 木 市 教 育 委 員 会	文化財資料館第 39 回テーマ展　「銅鐸をつくる－弥生時代の鋳造技術－」
大 阪 市 立 美 術 館	大阪市立美術館紀要　第 24 号

大阪大谷大学博物館　博物館だより　令和5年度春季特別展　椿井文書をめぐる人々－拡散する偽文書－、博物館だより No.135、136

大阪くらしの今昔館　あんじゅ vol.94～97、大阪市立住まいのミュージアム　研究紀要・館報　第21号

大阪狭山市教育委員会　大阪狭山市文化財報告書 58 大阪狭山市内遺跡群　発掘調査概要報告書 32

大阪商業大学商業史博物館　大阪商業大学商業史博物館紀要　第 24 号

大阪城天守閣　大阪城天守閣紀要　第 47 号、徳川時代大阪城関係史料集　第二十三号　大阪加番記録（六）－文化十年正月～文化十年八月、中　小屋加番本田忠誠－、特別展　上方の家康

大阪府立近つ飛鳥博物館　館報　令和 4 年度（2022）、令和 5 年度　夏季企画展
蔵出し！大阪府所蔵品－ええもん並べまし展－、アスカディア・古墳の森 大阪府立近つ飛鳥博物館だより 59、令和 5 年度秋季企画展「知られざる南河内－地域に眠る遺跡たち－」、令和 5 年度冬季特別展「まくら－古墳時代の石枕と葬送儀礼」

大阪府立狭山池博物館　大阪府立狭山池博物館　研究報告 13、大阪府立狭山池博物館　図録 39 令和5年度　特別展　新大和川と石川の治水絵図　若狭野浅野家の流域図を見る

大阪歴史博物館　研究紀要　第 21 号、大阪歴史博物館年報　令和 4 年度

（公社）関西経済連合会　経済人　2023.6　vol.77　No.6

国立民族学博物館　博物館とこども、月刊みんぱく 2023　9 月号、2024　3 月号

島本町教育委員会生涯学習課　島本町立歴史文化資料館　館報第 14、15 号、島本町文化財調査報告書　第 37、44～48 集、

吹田市立博物館　吹田市立博物館だより　No.92、94、95、吹田市立博物館　令和 5 年度（2023年度）春季特別展　大阪の陣と吹田村－橋本家文書展－、吹田市立博物館館報 23、大阪好みを描く　呉春から孔虎・芳園へ

八尾市立歴史民俗資料館　令和 4 年度企画展「古文書からみた顕証寺」資料解説、館報－令和 4 年度－、八尾市立歴史民俗資料館研究紀要　第 34 号、館蔵品図録　近代資料 2　伊藤國蔵氏絵葉書コレクション 2、資料館歴史叢書 1 奈良時代を学ぼう！なぜ由義寺が建てられたのか 2021、令和 5 年度特別展　女の装い、安井家文書（河内国渋川郡久宝寺村分）、八尾市域の史的研究

兵　庫　県

明石市文化・スポーツ室　企画展くらしのうつりかわり展　おいしいごはんができるまで

尼崎市教育委員会　尼崎市内遺跡　発掘調査等　概要報告書、尼崎市埋蔵文化財調査年報　平成25 年度

尼崎市立歴史博物館　尼崎市立歴史博物館だより No.3 常設展示の魅力大特集号

小野市立好古館　好古館だより　No.104～106

(公財)兵庫県まちづくり技術センター　兵庫県埋蔵文化財情報誌「ひょうごの遺跡」108、109 号
神戸市立博物館　神戸市立博物館　研究紀要　第 38 号、神戸市立博物館　館蔵品目録　考古・歴史の部 38　写真・絵葉書 X
神戸市立小磯記念美術館　美術館だより　vol.59
宝塚市教育委員会　市史研究紀要　たからづか　第 31 号　令和 6 年 1 月
多可町教育委員会　兵庫県多可郡多可町中区奥中　奥中・三内遺跡 II、多可町文化財報告 38、兵庫県多可郡多可町中区奥中　奥中・三内遺跡III
西宮市立郷土資料館　西宮市立郷土資料館ニュース　第 55、56 号、西宮市立郷土資料館　第 38 回特別展示図録　高畑町遺跡展　－出土木器と古墳時代の津門遺跡群－
姫路市立城郭研究室　城郭研究室年報　vol.32 2023
兵庫県立考古博物館　兵庫県立考古博物館 NEWS　vol.32　2023 年秋冬号
兵庫県立歴史博物館　兵庫県立歴史博物館紀要　塵界　第 34 号、兵庫県立歴史博物館　館報 2021、開館 40 周年記念特別展　HISTORY OF MUSEUM

奈　良　県

(一財) 春日若宮おん祭保存会　春日若宮　おん祭　江戸時代の御渡り式
橿原市役所　文化財保存活用課　橿原市埋蔵文化財調査報告　第 18 冊　新堂遺跡　VI、　－京和自動車道「御所区間」建設に伴う発掘調査報告書－、新堂遺跡Ⅶ－大型商業施設建設に伴う発掘調査報告書－
元興寺文化財研究所　華厳宗元興寺所蔵彫刻調査報告書、元興寺文化研究所　研究報告 2022
桜井市教育委員会　令和 5 年度冬季企画展「桜井に縁がある宝物～思いがけない大発見」
帝塚山大学考古学研究所　帝塚山大学考古学研究所研究報告 XXV 令和 4 年、帝塚山大学付属博物館報 XVIII
東大寺ミュージアム　良弁僧正と東大寺
奈良県立橿原考古学研究所附属博物館　令和 5 年度　春季特別展　神宿る島 宗像・沖ノ島と大和、令和 5 年度秋季特別展　「古事記編纂者　太安萬侶」、特別陳列　刀匠　河内國平の仕事－古代刀剣復元から現在の作刀まで－
奈良県立民俗博物館　奈良県立民俗博物館だより　vol.48 No.1 通巻 114 号
奈良文化財研究所　文化財多言語化研究報告 3、奈良文化財研究所　紀要　2023 令和 5 年秋季特別展　川原寺と祈りのかけら
大和文華館　美のたより　No.222～225
吉野歴史資料館　吉野歴史資料館だより　たぎつみやどころ第 6～8 号（通算第 9～11 号）、紙漉きの里のたからもの、たぎつみやどころ　第 4～8 号、吉野町歴史資料館だより　第 11 号（通算第 14 号）

和 歌 山 県

太地町立くじらの博物館　令和 3 年度　年報

和歌山県立博物館　特別展　きのくにの小浪華―湯浅ゆかりの文人の書画―、お身代わり仏像制作記録集　2022、博物館だより　No.28、図録『法燈国師』

和歌山県立近代美術館　MOMA Wakayama news 2023　No.115

島　根　県

島根県立古代出雲歴史博物館　れきはく NEWS vol.56、57 号

岡　山　県

岡山県立美術館　美術館 NEWS　141 号～144 号、岡山県立博物館だより　第 85 号、岡山県立博物館　研究報告 44、

広　島　県

広島県立歴史博物館　ふくやま草戸千軒ミュージアムニュース～第 133～135 号、第 137～139 号

山　口　県

山口県立美術館　美術館ニュース　「天花」第 139、140 号、山口県立美術館年報令和 3～4 年度

徳　島　県

徳島市立徳島城博物館　近世淡路の美術、ひな人形の世界 20、江戸後期に活躍した淡路の書画家 白川芝山、水の都　城下町徳島、特別展出品目録『阿波戦国絵巻－細川・三好・長宗我部・蜂須賀－』、特別展図録『阿波戦国絵巻－細川・三好・長宗我部・蜂須賀－』、『徳島市立徳島城博物館年報』第 31 号（令和 4 年度）

香　川　県

香川県立ミュージアム　ミュージアム調査研究報告第 14 号、収蔵資料目録 13、Collection　Exhibition　Vol.130　瀬戸内泰平、Collection　Exhibition　Vol.131　頼重と寺社、Collection　Exhibition　Vol.132　生誕 140 年　藤川勇造、Collection　Exhibition　Vol.133　小さきものたちの世界、Collection　Exhibition　Vol.134　多度津藩政資料を読む、Collection　Exhibition　Vol.135　このトリなあに？、瀬戸内海歴史民俗資料館　Collection　Exhibition　Vol.R5－1、R5―2、香川県ミュージアム Collection　Exhibition　Vol.136、137、展覧会図録　『特別展　映画のレシピ』

愛　媛　県

内子町歴史民俗資料館　内子町歴史民俗資料館収蔵資料集 1、内子のくすり広告・看板　資料集

愛媛県歴史文化博物館　学校の宝物、愛媛の染型紙資料目録―和泉屋染型紙資料―、浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場、歴博だより　No.113、114、116、研究紀要　第 28 号、

高　知　県

高知県立歴史民俗資料館　高知県立歴史民俗資料館　研究紀要　第 27 号、岡豊風日第 120 号、おもちゃの動物図鑑、高知県立歴史民俗資料館年報　令和 4 年度　No.32

福　岡　県

北九州市立自然史・歴史博物館	北九州市立自然史・歴史博物館　研究報告　B 類歴史　第 20 号、トイレのうんちく展
九州国立博物館	季刊情報誌　Asiage　2023　SPRING vol.68、2023　SUMMER　vol.69、2023　Autumn　vol.70、2024　WINTER vol.71

大　分　県

大分県立歴史博物館	大分県仏教美術調査報告 9　国東半島の宝篋印塔、大分県仏教美術調査報告 10　豊後国速見群鶴見七湯の記　続編、大分県立歴史博物館研究紀要 23、大分県立歴史博物館年報 2022
大分市歴史資料館	大分市歴史資料館ニュース　vol.129～131、令和 4 年度特別展（第 40 回）大分の人形浄瑠璃

沖　縄　県

沖縄県平和記念資料館	沖縄県平和記念資料館だより　No.44

韓　　国

National Museum of Korea	A Collector's Invitation

(2) 資料の保管

(ⅰ) 収蔵環境管理

博物館収蔵資料の保存に万全を期し、資料の活用を通じて社会に貢献するという博物館に課せられた基本的な使命を果たしていくためには、博物館施設・設備を良好に維持管理していくことが必要だ。とりわけ、様々な博物館事業を進めていくための根幹となる資料の収蔵環境の維持に関しては、下記のような項目を実施した。

なお、現在栗東市新集中改革プランの一環で、歴史民俗博物館では空調機の運転を機械制御による運転ではなく学芸員監視のもとでの手動運転で実施している。

日常管理：展示室・機械室等の巡回点検・監視記録・報告、館内清掃（委託)、旧中島家住宅管理業務（委託)。
月次管理：自記式温室度計の記録紙交換。収蔵庫、展示室を含む館内巡視。
季節管理：空調機の夏冬設定切り替え（春秋)、中央監視盤スケジュール設定変更（年頭)。
資料受け入れや収蔵にかかる管理：清掃と点検を行い、必要に応じて燻蒸等の処置を行う。

(ⅱ) 生物被害対策

博物館設備のメンテナンスや、加害生物についてのモニタリング調査、IPM 研修、博物館収蔵資料の燻蒸を行うことにより、収蔵品や展示物を適切な環境下に置き、安全に保管していくことに努めた。

(3) 資料の活用

(ⅰ) 資料貸出

資料名	員数	期間	貸出目的	貸出先
親鸞聖人伝絵　巻上 【栗東市　慶崇寺　寄託資料】 和朝太子先徳連坐像 【日野町　興敬寺　寄託資料】	1 1	R5.4 ～ R5.5	春季企画展「真宗と聖徳太子」　出品	龍谷大学　龍谷ミュージアム
和朝太子先徳連坐像 【日野町　興敬寺　寄託資料】	1	R5.9 ～ R5.11	特別企画展「近江・聖徳太子伝承社寺の美術～地域に根付いた文化財たち～」 出品	公益財団法人日本習字教育財団　観峰館
新開 4 号墳出土　船形埴輪	1	R5.10 ～ R5.11	秋季特別展「馬でひも解く近江の歴史」　出品	滋賀県立安土城考古博物館

(ⅱ) 特別利用（閲覧・撮影・原版利用等）

資料名	員数	期間	利用目的	利用者
大字十里地籍図(地籍図目録 No.33) 大字十里溝渠調査(地籍図目録 No.74) 大字十里小字別地図(地籍図目録 No.95)	1 1 1	R5.4	土地調査	栗東市

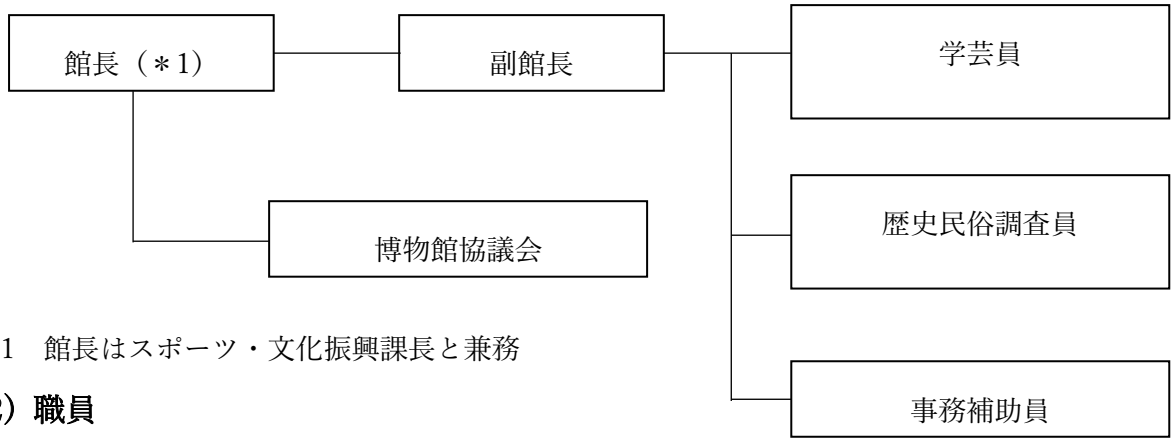
大字中沢小字別地図(地籍図目録 No.85) 栗太郡中沢村絵図（地籍図目録 No.117）	1 1	R5.4	土地調査	栗東市
『永源寺文書』(永源寺　所蔵)のうち中世文書	一括	R5.4	調査・研究	立命館大学文学部
永源寺古文書及び永源寺関連文化財	一括	R5.4～ R6.3	インバウンドに向けた越渓茶(政所茶)関連資料の調査 永源寺本山の近世史料 DB 作製のための調査 彦根藩関連史料の調査	大本山永源寺
大字北中小路地籍図(地籍図目録 No.48) 大字北中小路小字別地図(地籍図目録 No.94)	1 1	R5.5	土地調査	土地家屋調査士 小池洋平
「村方諸借財仕訳老牛馬養所仕法明細書上帳」 (里内文庫 No.403-4 のうち)	1	R5.6	学術研究	個人
ウシノミノ(F1072)	1	R5.6	研究	個人
『奥村利昭家文書』(08-001)『奥村稔家文書』 (08-002)のうち栗東町史編さん事業収集資料 (紙焼き写真からの複写)	10	R5.6	地域史学習	栗東古文書研究会
大字霊山寺小字別地図（地籍図目録 No.93）	1	R5.6	境界確認のため	個人
「まちづくり出前トーク」(令和 5 年 6 月 17 日実施）での投影資料	1	R5.9	田楽茶屋･ほっこり庵での街道文化の発信（パネルの作成・展示）	NPO 法人くらすむ滋賀
市制施行記念写真パネル「完成した名神高速道路（全体）(No.105) 「名神高速道路栗東―尼崎の開通Ⅰ（パレード）(No.106) 「名神高速道路　栗東―尼崎間の開通Ⅱ（パレード車）(No.107) 「開通後の栗東インターチェンジ」(No.108)	1	R5.7	社内報掲載の為	栗東総合産業株式会社
昭和十七年度第二期金属類特別回収実施要項	1	R5.7	戦争関係取材	京都新聞社滋賀本社
・大字小野地籍図（地籍図目録 No.44） ・大字小野水路図（地籍図目録 No.45） ・大字小野字限り地図（地籍図目録 No.99）	1	R5.7	官民境界協議において、資料確認するため	栗東市
【栗東市御園　旧善勝寺　伝来資料】のうち ・算額（明和四歳亥十一月日井上太左衛門宗益等奉納） ・算額(文政二己卯秋下旬井上太左衛門宗朝奉納)	1	R5.7	算額の研究『近畿の算額』『滋賀の算額』との文面比較	個人 （滋賀和算研究会　所属）
栗東町史編さん事業収集資料（紙焼き写真）より 『宇野茂樹家文書』(.07-003)	1	R5.7	家蔵資料(古文書)の内容確認・調査のため	個人
昭和十七年度第二期金属類特別回収実施要項 梵鐘供出の様子を写した写真	1 3	R5.8	滋賀県内における戦時中の梵鐘を対象にした金属供出についてのニュースリポート製作のため	NHK 大津放送局
膳所藩領絵図（里内文庫資料 N0.398I-3） 一ノ井中ノ井今井水論裁許絵図（里内文庫資料 No.355-8）	1 1	R5.7	野洲川下流平野および琵琶湖・淀川水系における近世・近世の開発史の研究のため	滋賀県立琵琶湖博物館

永源寺関係寺院古文書等調査報告書 絵画、書跡、曲籍編 八八　『紙本墨書徹翁義亨入室語全』	1	R5.4	資料の翻刻ならびに公開 （『花園大学国際禅文化研究所論叢』第 18 号への掲載、花園大学国際禅文化研究所ホームページ上での公開）	花園大学国際禅学研究所
・大字安養寺道路略図（地籍図目録 No.62） ・大字安養寺小字別地図（地籍図目録 No.81）	1 1	R5. 8	用地協議において、資料確認するため	栗東市
・大字下戸山小字別地図（地籍図目録 No.86）	1	R5.8	用地協議において、資料確認するため	栗東市
・大字中沢小字別地図（地籍図目録 No.85） ・栗太郡中沢村絵図（地籍図目録 No.117）	1 1	R5.9	筆界特定の資料として使用するため。	大津地方法務局
『永源寺文書』(永源寺　所蔵)のうち　函二二二、二三二、二三四、二四六、二九二、長文書中世一	1	R5.9	調査研究のため	立命館大学文学部
第 1 回耐寒アベック登山大会　写真（「昭和 58 年文化財展使用　植林・頭首工・スポーツ 27」ファイルより）	1	R5.9	『広報りっとう』11 月号 シリーズ「栗東の歴史文化」7 に掲載	栗東市教育委員会
手原清久寺記他関連綴(里内文庫資料 No.40-17) 葉山探故録(里内文庫資料 No.74-31) 手原宮城家系図書(里内文庫資料 No.136-15) 葉山川(里内文庫資料 No.142-8)	1 1 1 1	R5.10	市指定史跡に向けての資料作成のための資料閲覧	栗東市教育委員会
『永源寺文書』(永源寺　所蔵)のうち函二二二、二三二、二三四、二四六、二九〇、二九二、長櫃文書中世一、一一四「紙本墨書瑞石歴代雑記」、木札一～三、長櫃六「日鑑」(二、九、一二、二三、二四、三五、三九、六一)	一括	R5.10	調査・研究	立命館大学文学部
延宝六年大宝天皇社鳥居建立図 (大宝神社文書 No.296) 乍恐御訴訟申上候[鳥居再建石材ニ付乍恐御訴訟申上候](大宝神社文書 No.32) 鳥居御額之由緒書(大宝神社文書 No.434)	1 1 1	R5.10	調査・研究	個人
『青木完二家文書』(09-002)のうち栗東町史編さん事業収集資料(紙焼き写真)より	一括	R5.11	史料解読	栗東古文書研究会
大字上鈎道路図(地籍図目録 No.56) 大字上鈎用悪水路図(地籍図目録 No.57) 大字上鈎小字別地図(地籍図目録 No.82)	1 1 1	R5.11	土地調査	土地家屋調査士 渡辺　明芳
『卯瑞稿　文』(東方山安養寺文書 No.264) 『卯瑞稿　偈』(東方山安養寺文書 No.265)	1 1	R5.11	調査	祐天寺研究室
「手原村絵図」(『里内文庫資料』No.355-2) 「手原村絵図」(『里内文庫資料』No.398I-1) 「手原村旧領絵図」(『里内文庫資料』No.355-3)	1 1 1	R5.11	公演解説書に掲載	独立行政法人日本芸術文化振興会　国立劇場　営業部営業課編集企画室
野尻村地籍全図(地籍図目録 No.51) 大字野尻小字別地図(地籍図目録 No.88)	1	R5.11	土地調査	栗東市
写真　出征遺家族奉仕(「大宝村実績」のうち) 写真　納会祝会共同水飴製造講習(「大宝村実績」のうち)	1 1	R6.1	展示及び報告書・HP へ掲載	滋賀県平和祈念館
木内石亭全集(里内文庫資料 No.396I-22)	1	R5.12	執筆原稿に使用	個人
移築民家旧中島家住宅のカマド写真	1	R5.12 ～R6.1	展示に使用	上板町立歴史民俗資料館

草津市神宮寺所蔵「春日鹿曼荼羅図」	1	R5.12	社報に掲載	春日大社
絹本著色地蔵十王図　陸信忠筆のうち 5 幅	5	R6.1	所蔵資料との比較・検討	中之島香雪美術館等
東方寺　薬師如来坐像 東方寺　兜跋毘沙門天立像 東方寺　月光菩薩立像 東方寺　十一面観音立像 東方寺　聖観音菩薩立像	1 1 1 1 1	R6.1	説明板の改修に利用	栗東市教育委員会
辻村地引全図(地籍図目録 No.18)	1	R6.1	辻鋳物師の居住地の確認	個人
春日神社(東近江市小八木町)所蔵　木造狛犬 春日神社所蔵　木造天部形立像	1 1	R6.2	書籍掲載	サンライズ出版(株)
栗東歴史民俗博物館収集古写真　149 点	149	R6.1	書籍掲載	樹林舎
六地蔵音小休所聖跡調書(里内文庫資料 No.2-8) 明治天皇聖跡六地蔵音小休所資料(里内文庫資料 No.3-33) 六地蔵音小休所写(里内文庫資料 No.121-39)	1 1 1	R6.3	資料調査	栗東市教育委員会
上砥山地下地図	1	R6.3	里道の確認	個人
大字蜂屋地籍図(地籍図目録 No.34) 大字蜂屋小字別地図(地籍図目録 No.87) 大字大橋地籍図(地籍図目録 No.49) 大字大橋字限り地図(地籍図目録 No.101)	1 1 1 1	R6.3	区域の確認	個人

6.組織と管理運営

(1) 組織



＊1　館長はスポーツ・文化振興課長と兼務

(2) 職員

博物館資料取扱指導員	佐々木　進
館長	福田　茂幸
副館長	大西　稔子
学芸員・係長	中川　敦之
主査	栗本　昌芙実
歴史民俗調査員	本　尋　桂
事務補助員	鈴木　和子
事務補助員	嶋村　理恵
事務補助員	伊達　正幸

(3) 職員の活動

福田　茂幸

〔職務分掌〕

歴史民俗博物館業務の統括

大西　稔子

〔職務分掌〕

歴史民俗博物館業務の統括（館長との連絡、調整）

学芸業務（博物館資料の調査研究、収集、整理、展示、保存・管理、市民学芸員の活動支援など）

関係機関との連携事業の推進、施設、備品の維持管理、監視、点検

〔執筆〕

「りっとう再発見　非日常のハレの世界へ、栗東の風流踊」(『広報りっとう』2023 年 5 月号)

「りっとう再発見　大字岡からの移住伝承」(『広報りっとう』2024 年 3 月号)

「資料紹介　辻越道標について」(『栗東歴史民俗博物館紀要　第 30 号』　栗東歴史民俗博物館　2024 年 3 月)

中川　敦之

〔職務分掌〕

学芸業務（博物館資料の調査研究、収集、整理、展示、保存・管理、博物館実習に関することなど）

博物館の一般事務

〔執筆〕

「特集展示　金勝寺を開いた僧・良弁僧正 1250 年御遠忌によせて」(『広報りっとう』2023 年 9 月号)

「りっとう再発見　近江金勝十二景」(『広報りっとう』2023 年 10 月号)

「りっとう再発見　旧山口寺の文化財」(『広報　りっとう』2024 年 11 月号)

「大宝地区の歴史」VOL.33～44

(『コミュニティセンター大宝だより』2023 年 4 月号～2024 年 3 月号)

「《資料紹介》「栗太郡志編纂記録」に見える『近江栗太郡志』購入者」

(『栗東歴史民俗博物館紀要　第 30 号』2024 年 3 月)

〔館外活動〕

志津の歴史と文化をまなぶ会　「研修会」　講師（4 月 20 日）

同志社大学学芸員資格課程　「博物館資料論」　ゲストスピーカー（6 月 16 日）

NPO 法人くらすむ滋賀　「栗東市まちづくり出前トーク（栗東の歴史と文化)」　講師（6 月 17 日）

生涯学習課　はつらつ教養大学（治田学区)「歴史講座」　講師（7 月 18 日）

長寿福祉課　第 7 期栗東 100 歳大学「栗東の歴史を知ろう」　講師（9 月 20 日）

コミュニティセンター金勝・金勝の歴史を語ろう会　「自主企画事業」　講師（10 月 18 日）

日野文化懇談会　「研修会」講師（11 月 5 日）

長寿福祉課　第 7 期栗東 100 歳大学「金勝寺の歴史を知ろう」　講師（11 月 8 日）

栗東ふぁざーず倶楽部　「栗東市まちづくり出前トーク（栗東の歴史と文化)」　講師（1 月 27 日）

スポーツ・文化振興課　「栗東の文化財を活用しよう」VI

（ミニシンポジウム「東海道の賑わい今・昔～宿場と立場～」）　パネラー（3 月 20 日）

栗本　昌芙実

〔職務分掌〕

学芸業務の補助（博物館教室「昔のくらし」、博物館講座「かまどめしを炊こう」に関することなど）

博物館の一般事務、会計事務

本夛　桂

〔職務分掌〕

学芸業務（博物館資料の調査研究、収集、整理、展示、博物館教室、勤労体験学習などに関することなど）

〔執筆〕

「千人針」（『広報りっとう』2023 年 7 月号）

「《資料紹介》手原駅創設記録誌　弐」（『栗東歴史民俗博物館紀要第 29 号』　2024 年 3 月）

鈴木　和子・嶋村　理恵・伊達　正幸

〔職務分掌〕

博物館の一般事務の補助（受贈図書・ポスター等の受け入れ・整理、博物館図録の在庫管理など）

(4) 博物館協議会

(ⅰ) 委員

会長　　大西　洋子（栗東音楽振興会会長）

副会長　奥野　初恵（栗東市社会教育委員の会委員長）

委員

宇野　日出生（栗東市文化財審議会委員）

大橋　信弥（元滋賀県立安土城考古博物館学芸課長）

川那部　隆徳（栗東市立金勝小学校長）

國賀　由美子（大谷大学文学部歴史学科教授）

鈴木　元彦（栗東市文化協会副会長）

高宮　　弘　（栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会代表）

西尾　悦子（元治田東主任児童委員）

林　　優里（染色家・株式会社しびりこ代表取締役）

(ⅱ) 協議事項

第 56 回　（令和 5 年 10 月 24 日）

協議事項　　（1）会長及び副会長の選任について

（2）令和 5 年度上半期の博物館事業について（報告）

（3）令和 5 年度下半期の博物館事業について

（4）令和 5 年度第 2 回（第 57 回）栗東歴史民俗博物館協議会の日程について

（5）その他

第 57 回　（令和 6 年 1 月 16 日）

協議事項　　（1）令和 5 年度下半期の博物館事業について

（2）令和 6 年度の博物館事業について

（3）その他

(5) 決算

歳入

歳入(単位:円)			303,265
	歴史民俗博物館使用料		34,000
	歴史民俗博物館図録頒布代等		261,765
	その他雑入		7,500

歳出

歳出(単位:円)			67,823,528
職員給与費			25,623,192
	給料		11,591,000
	職員手当等		8,433,339
	共済費		5,598,853
資料調査事業			5,780,018
	報酬	会計年度任用職員報酬	3,885,860
	職員手当等	会計年度任用職員手当	655,005
	共済費		745,197
	旅費		364,174
	需用費		129,782
企画展等開催事業			1,022,443
	報償費		40,500
	旅費		7,280
	需用費		892,053
		消耗品費	113,842
		食糧費	2,711
		印刷製本費	775,500
	役務費	手数料	78,210
	備品購入費	備品購入費	4,400
博物館管理運営経費			35,397,875
	報酬	委員等報酬	97,600
		会計年度任用職員報酬	1,734,480
	報償費	博物館資料取扱指導員謝礼	121,600
	旅費		87,472
	需用費		19,508,794
		消耗品費	268,955
		燃料費	3,400
		印刷製本費	506,000
		光熱水費	15,097,249
		修繕料	3,633,190
	役務費	通信運搬費	186,577
	委託料	施設維持管理委託料等	8,811,563
	使用料及び賃借料	複写機使用料等	1,540,949
	工事請負費		3,250,500
	負担金、補助及び交付金	日本博物館協会会費等	58,340

(6) 入館者数 （令和 5 年度）

	入館者数			合計	研修室等利用者数	旧中島家住宅入館者数	人数／日数	開館日数
	一般	高・大生	小・中生					
4 月	270	10	32	312	50	47	12.00	26
5 月	293	1	37	331	70	81	20.69	16
6 月	693	3	69	765	234	155	29.42	26
7 月	229	3	14	246	29	61	14.47	17
8 月	626	79	91	796	220	123	29.48	27
9 月	447	0	16	463	26	79	28.94	16
10 月	1,032	1	175	1,208	562	351	46.46	26
11 月	691	1	300	992	398	579	45.09	22
12 月	189	0	91	280	123	138	17.50	16
1 月	1,767	1	1,443	3,211	2,987	761	139.61	23
2 月	1,337	0	645	1,982	1,733	777	90.09	22
3 月	243	0	86	329	148	141	17.32	19
合計	7,817	99	2,999	10,915	6,580	3,293	42.64	256

年報　令和５年度

編集　栗東歴史民俗博物館
〒520-3016
滋賀県栗東市小野 223-8
TEL　077-554-2733／FAX　077-554-2755
URL　https://www.city.ritto.lg.jp/hakubutsukan/